

# 顔より大きな茶碗にびっくり お茶会(斑鳩寺聖徳会館)

4

2013  
No.741

平成25年

❖ Taishi Town Public Relations  
**たいし**

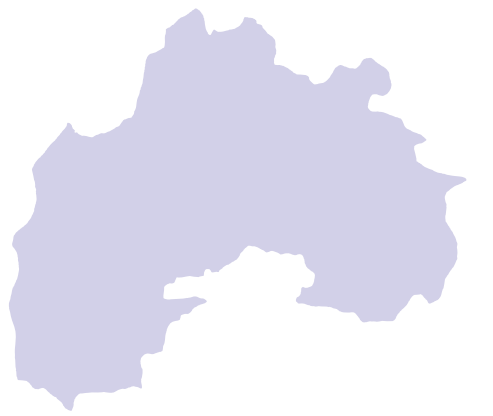
広報

活きるまち 誇れるまち つながるまち 安心のまち

おもな  
内容

- 太子町施政方針・・・・・・・・・・ 2～5
- 太子町新庁舎建設基本設計完成
- 太子の環・・・・・・・・ 6～7
- 出前講座・・・・・・・・ 10
- 保健事業カレンダー・・・・・・・・ 12～13





# 25年度 施政方針

2月26日、就任7カ月を迎えた北川嘉明町長が、太子町議会3月定例会で平成25年度施政方針を発表しました。  
「和のまち太子」の実現に向けて、住民の皆さんと協働して進めていくまちづくりの指針となる「施政方針」。  
全文は町ホームページでご覧いただけます。

●問い合わせ  
企画政策課 ☎277-5998

東日本大震災から2年が経過し、「つながり」や「絆」の力によって被災地の復興が徐々に進んでいるところですが、福島第一原子力発電所の事故を契機とした深刻なエネルギー制約やデフレによる景気の低迷など、わが国の経済情勢は非常に厳しい状況となっています。

また、町行政を取り巻く環境も、町税収入の増加などが見込まない中、少子超高齢化社会の急速な進行、それによる社会保障費の増加など、直面する多くの課題を残しています。  
そのような中で、歳入の的確な確保と安定した財政基盤の確立を図り、新庁舎建設などの大型事業に重点的投資ができるよう、ふるさと太子に熱い思いを持ち、住民福祉の向上に寄与できるまちづくりを推進するため、25年度予算を編成しました。  
地域主権が叫ばれる今、自らのまちは自ら考え、主体的に行動し、その行動と選択に責任を負うという住民主体の発想に基づき、お互いが支え合い、助け合えるような、誰もが安心して暮らすことができるまちづくりを進めなければなりません。  
「和のまち太子」の実現に向けた主要施策の概要について、第5次太子町総合計画に掲げる町の将来像の政策課題に沿って、主要事業を中心に説明します。

## 健康でいきいきと 暮らせるまちづくり

住民一人ひとりが尊重され、個人や家庭、地域、行政が一体となった健康づくり運動を推進するため、「太子町総合健診」の受診勧奨や人間ドック助成事業、がん検診無料クーポン券の該当者への配布、毎月1回の「こころの健康相談」などを引き続き実施します。

食育については、太子町地域保健推進計画と併せて策定した食育推進計画に基づき、豊かな人間性を育むことができるよう推進するとともに、乳幼児の食事や栄養に関する多種多様な相談に対応するため、1歳6カ月児・3歳児健診の栄養士を増員し、きめ細やかな相談を行います。

また、子宮頸がん等3種ワクチンの接種助成、妊婦が安心して出産を迎えるための妊婦健診への助成、「こども医療費助成事業」の継続に加え、未熟児の健やかな発育と経済的な負担軽減を図るため、25年度から入院時の医療



▶出産、育児の基本を学ぶ「パパママスクール」

さらに、救急医療体制を進めるため、三次救急医療機関として3月に開設された「製鉄記念広畑病院姫路救命救急センター」の運営に対して、重篤患者を受け入れられる体制を確保できるように支援します。



▲3月1日にスタートした「製鉄記念広畑病院姫路救命救急センター」

を配置し、子育てに不安のある親の育児相談や戸別訪問を実施します。



▶子どもも親も白熱する児童館運動会

学童保育園では指導補助員を1名増員し、より安全・安心な子ども保育を実施します。

さらに、幼稚園・小学校に配置しているスクールアシスタントを3名増員し、注意欠陥や多動性障害などの児童、生徒、学級に対して、実態に応じた効果的な指導・支援を図ります。

老朽化している龍田小学校体育館屋根と太田小学校南館校舎屋上防水については早急に改修し、教育環境の整備に努めます。

な都市環境づくりをめざします。

災害時に支援が必要な高齢者や障害者などの要援護者の避難支援対策については、引き続き「災害時要援護登録者個別計画書」の情報整理を進め、未登録者への積極的な登録を促進します。

## 子ども達の笑顔が あふれるまちづくり



▶遊戯室で遊ぶ園児（太田幼稚園）

全ての子どもに良質な育成環境を保障し、子どもや子育て家庭を社会全体で支援するため、「子ども・子育て支援

事業計画」の26年度末の策定をめざし、準備作業を行います。

また、外国語指導助手（ALT）を引き続き町内2中学校に1人ずつ配置することに加え、希望者を対象に、夏季休暇を利用した外国語指導助手による英会話教室を学校園で開催し、「生きた英語」を通じて学ぶ意欲と確かなコミュニケーション能力を育成します。



▶ALTによる授業（石海小学校1年生）

児童館・子育て学習センターでは、親子活動を通して情操を豊かにする機会を提供します。また、家庭児童相談員

## 三次救急医療機関

三次救急医療機関とは、心肺停止、頭部損傷、大やけど、脳卒中などの「生命の危険に瀕している状況」にある重篤患者を24時間受け入れる体制と、高度な診療機能をもつ医療機関をいいます。普段は重篤患者を中心に治療がなされていますが、集中治療室なども整備され、いざという時には安心して治療が受けられます。

## 誰もが支え合って 暮らせるまちづくり



今後高齢者の増加が予想される中、もの忘れなどの不安に対する「もの忘れ相談」、交通手段がない高齢者、障害者の外出支援としてタクシー

運賃を助成する「やすらぎタクシー運賃助成事業」などに加え、要援護世帯への見守り活動や緊急事態への早期対応を図る「高齢者等安心見守りネットワーク事業」を実施するとともに、地域包括ケアシステムを構築するため、地域関係者を含んだ地域ケア会議を開催し、地域課題の解決に取り組めます。

「やすらぎタクシー運賃助成事業」については、25年度分の申請を受け付けています。詳しくは、広報たし3月号をご覧ください。

また、療育体制を充実させるため、個別療育事業の音楽療法に肢体不自由児クラスを増設するとともに、発達障害の疑いがある児童の早期発見や支援体制の充実を図るため、引き続き専門員が保育所や学校園などを巡回します。

さらに、ユニバーサル社会づくりの早期実現を図るため、太子ユニバーサル推進地区、役場周辺地区約130haを対象に人にやさしいバリアフリー化を進め、安全で快適



## 安心して暮らせる まちづくり

地域防災体制の充実を図るため、防災の現場における女性の参画などを盛り込んだ町地域防災計画の見直しを行うとともに、25年度も発災対応型防災訓練を実施し、避難体制の確認や避難経路の点検、自主防災組織の体制強化・活性化を図ります。



▶地域防災体制の充実を図る発災対応型防災訓練

災害時、緊急時の情報伝達手段としては、「エリアメール」や「たいし安全安心ネット」を引き続き活用し、防災意識の高揚に努めます。

東日本大震災への復興支援

としては、町職員を宮城県山元町へ通年派遣し、行政事務の支援を行います。

また、消防を取り巻く環境の変化に的確に対応し、消防力の強化を図るため、25年度から「西はりま消防組合」をスタートさせ、災害などに迅速かつ適切に対応します。

### 太子町消防団員募集

災害が複雑化・大規模化している中で、地域の消防・防災にもっとも身近な安心・安全の守り手である「消防団」の活動が、ますます重要になっていきます。

年度初めにあたり消防団員を募集しますので、入団希望者は自治会、分団長、団員を通じて入団の手続きをお願いします。



さらに、崩壊が懸念される東出字平岩と丹生山の急傾斜地において、引き続き急傾斜地崩壊対策事業を実施し、都市基盤を整備します。

## 快適で住みやすい まちづくり

昨年12月に組合が設立されたJR網干駅西南土地区画整理事業については、引き続き着実に事業を推進し、29年度の事業完了をめざします。

また、道路ネットワークの構築により良好な住環境整備を促進するため、都市計画道路龍野線立体交差事業や都市計画道路網干線外道路用地測量業務を行うとともに、新庁舎建設に併せて整備が必要となる町道鶴田国道線の用地購入、道路整備を実施します。

さらに、町域を運行するバス路線に対して、国・県の制度に基づき引き続き補助を行い、公共交通を確保します。



## 美しくすがすがしい まちづくり

安心・安全・安定した水の供給を行うため、24年度に策

## 憩い、ふれあいがある 心豊かなまちづくり

定した「太子町水道ビジョン」に基づき、吉福浄水場の高度浄水方法などを含めた今後の手法を検討します。

交通安全灯については、現在の水銀灯・ナトリウム灯からすべてLED灯に交換し、電気代や維持管理費の低減を図ります。

総合公園では、多目的広場と駐車場を整備するとともに、山林部の用地取得、南側町道および旧環境センター跡地利用を促進するための実施設計などを進めます。

都市計画公園8箇所について、安全な公園として維持管理できるよう、都市公園施設長寿命化計画の策定を行います。

開館20周年を迎えるあすかホールでは、自主事業全てを記念事業として開催し、芸術や文化に親しむ機会を創出するとともに、老朽化により不具合が生じている大ホールの音響機器を更新します。

同じく開館20周年を迎える歴史資料館では、町の歴史や文化に対する関心をさらに高めるため、歴史講座や、「太子町の聖徳太子」などの企画展を開催するとともに、刊行後16年が経過した常設展示図録を更新します。



▶太子高校地域貢献活動「クリーン作戦」

う基本設計のコンセプトのもと、建設工事の実施設計を年内目標として取り組み、その後、建設工事に着手して、26年度中の工事完成をめざします。

また、時代に即した男女共同参画社会の形成に向けてより積極的に取り組むため、第3次太子町男女共同参画プランを策定するとともに、増加するドメスティック・バイオレンス(DV)相談へのきめ細やかな支援を行うDV基本計画も盛り込みます。

情報化推進としては、定例教育委員会や各種審議会などの会議録作成時間を短縮する

ため、議事録作成支援業務を委託します。

さらに、教育環境の充実など、「ふるさとを応援したい」という寄付者の温かい想いを形にするふるさと応援基金を活用し、各小・中学校、幼稚園、保育所などに備品などを整備して、特色ある教育活動を推進します。

行政改革については、25年度から取り組みを開始する第5次太子町新行政改革大綱を着実に推進し、行政サービスの効率化、経費の節減に努め、安定した行財政運営の実現に取り組めます。

▶国の重要文化財に指定された「鶴庄引付」と「峯相記」を学ぶ歴史講座



商店などの協力を得ながら進め、みそを作るための町産大豆も増産します。



▶太子みそを使った特産品「太子みそ豚まん」

## 産業の活気あふれる まちづくり

農業者の高齢化や後継者不足、遊休農地の増加などが大きな課題となっている中で、町農業委員会と連携しながら農地の利用状況を把握し、遊休農地の有効利用を図るとともに、総合的に農業を振興するため、施策の具体的な実施方向を示す農業振興地域整備計画を改訂します。

また、老朽化した吉福地区

新庁舎建設事業については、町民と行政、議会が「和のまち太子」の実現に向けて、「人がつどろ、まちをめぐる、太子がつながる」とい



## 自治と連携による 力強いまちづくり

新庁舎建設事業については、町民と行政、議会が「和のまち太子」の実現に向けて、「人がつどろ、まちをめぐる、太子がつながる」とい

4月1日から業務開始

## 西はりま消防組合

広報たいし2月号でお知らせした「西はりま消防組合」が、4月1日から業務を開始します。

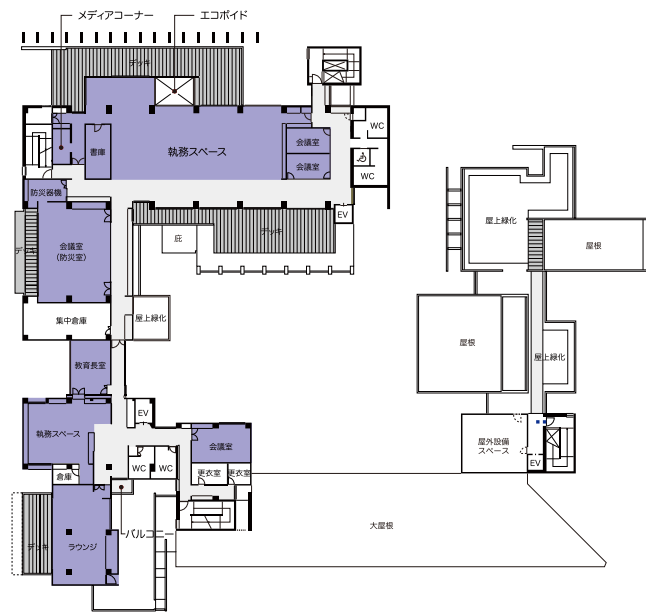
### ①各種申請・届出について

119番への通報方法は変更ありませんが、予防事務に係る各種申請や届出は、太子消防署での受付となります。詳しくは太子消防署(☎276-1191)へお問い合わせください。

### ②消防体制の強化について

消防が広域化されることにより、災害規模に応じて出動車両が増加できるなど、体制が強化されます。





### ●庁舎平面図(1～3階)●

執務ゾーン………	エントランス……△
地域交流ゾーン…	多目的トイレ……♿
議会ゾーン………	赤ちゃんのえき…

**3階** 非常時は防災室として転用できるような比較的大きな会議室を執務ゾーンに設置し、隣接して防災機器室を配置することで、災害時に速やかな情報収集・伝達が行え、防災本部としての機能を果たすことができる計画としています。

**2階** 地域の自治活動や行政と住民の協働活動の場となるよう、地域交流ゾーンに研修室、和室を配置します。この場所は、災害時には緊急の避難場所として活用が可能で、大空間の避難スペースでは対応しきれない災害弱者のための避難場所としても利用できます。

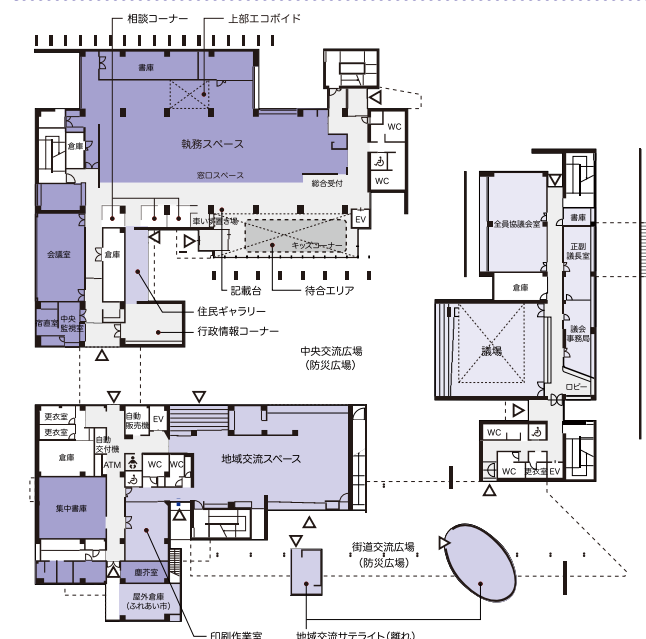
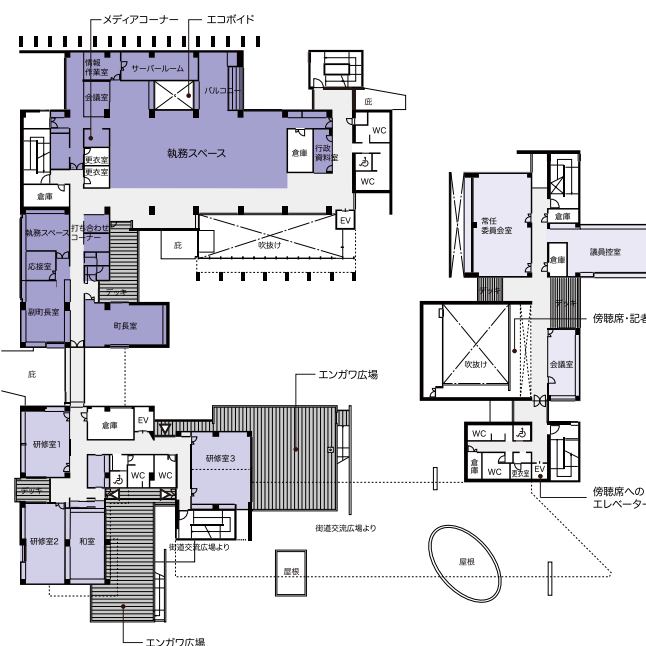
また、執務スペース中央に配置したエコポイドを通じて、1、2階の空気を外部へ排出する自然換気が可能な計画としています。



**1階** 執務ゾーンに総合受付窓口を配置し、窓口には座りカウンター、個別の相談コーナーを設置します。

また、まちの情報発信の場として利用できる行政情報コーナーや地域交流スペース、子どもから高齢者までが気軽に立ち寄ることができる地域交流サテライト(離れ)など、庁舎を身近で親しみのある場として感じられるような工夫を施しています。

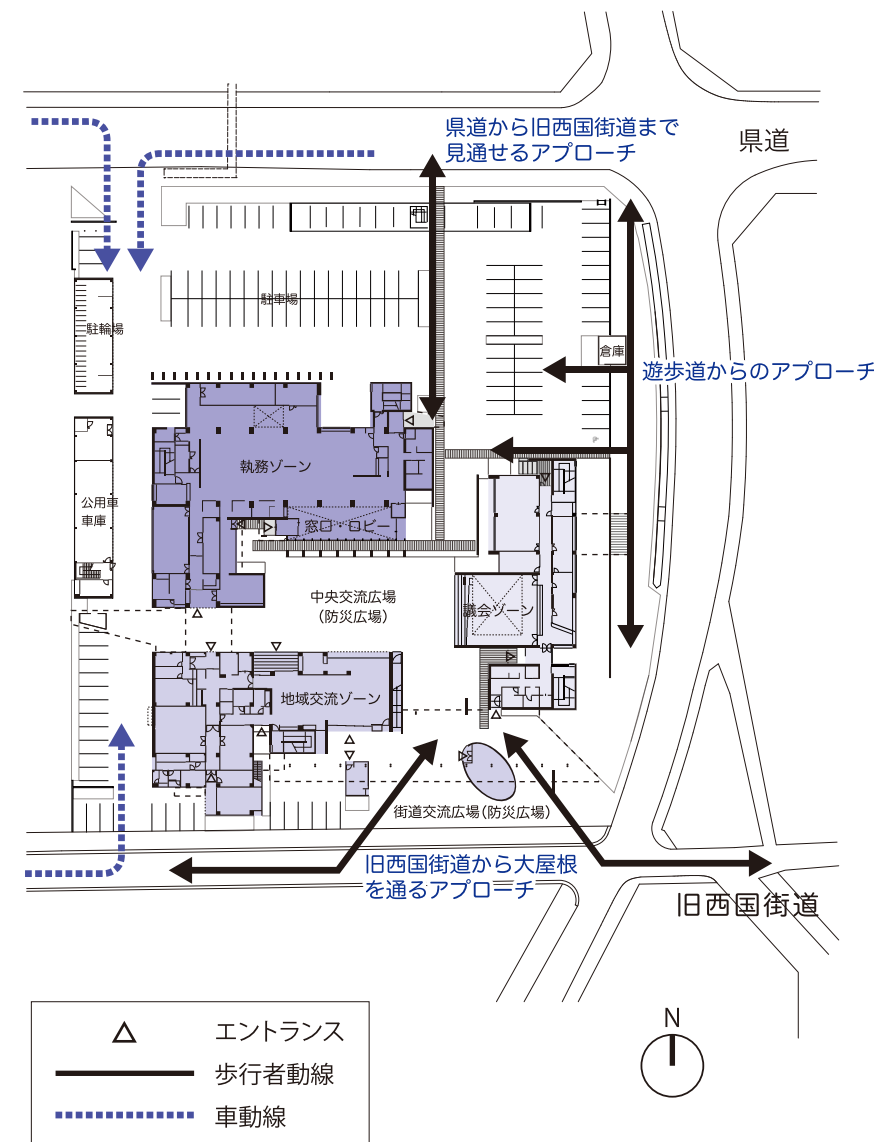
さらに、議場を中央交流広場に面して配置し、町議会閉会中でも広場と一体となったイベントができるような計画としています。



前号に続いて、「太子の環～人がつどう、まちをめぐる、太子がつながる～」というコンセプトを掲げた新庁舎建設基本設計の内容を、基本計画の基本理念「住民にやさしい開かれた庁舎」に基づいてお知らせします。

なお、次号は基本理念の「まちの景観をリードする庁舎」についてお知らせし、基本設計の完成版は、町ホームページでも公開しています。

●問い合わせ  
街づくり課 ☎277-5992  
企画政策課 ☎277-5998



「執務ゾーン」、「地域交流ゾーン」、「議会ゾーン」として新庁舎の諸機能を配置し、その中心に中央交流広場を配置することで、各ゾーン間、街道交流広場との連携を図ることができる計画としています。

また、敷地を囲む三方いずれの道路からでも庁舎へのアクセスが可能で、北側県道を主な車道線として駐車場、駐輪場を配置しています。

◆駐車場  
124台(公用車含む)  
◆駐輪場  
自転車 68台  
バイク 22台

住民にやさしい開かれた庁舎



# 町職員の給与

●問い合わせ  
総務課 ☎277-1010

## ①人件費（普通会計決算）

区 分	住民基本台帳人口 (23年度末)	歳出額 (A)	実質収支	人件費 (B)	人件費率 (B/A)	
23年度	34,434人	9,833,787千円	166,128千円	1,578,980千円	16.1%	22年度の人件費率は 16.3%でした。

## ②職員給与費（普通会計決算）

区 分	職員数 (A)	給 与 費				一人当たり 給与費 (B/A)
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計(B)	
23年度	167人	651,738千円	77,936千円	227,248千円	956,922千円	5,730千円

## ③ラスパイレス指数（各年4月1日現在）

平成19年	平成24年	
97.8	106.3 【98.2】※	ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数です。

## ④一般行政職給料表の状況（平成24年4月1日現在）

	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級
1号給の給料月額	135,600円	185,800円	222,900円	261,900円	289,200円	320,600円
最高号給の給料月額	243,700円	307,800円	354,700円	388,300円	400,600円	422,600円

## ⑤職員の平均年齢、平均給料月額および平均給与月額 ●一般行政職（平成24年4月1日現在）

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国ベース)
太子町	44.0歳	333,900円	375,027円	359,669円
兵庫県	44.1歳	338,200円	427,386円	
国	42.8歳	304,944円 【329,917円】※	—	372,906円 【401,789円】※

●幼稚園教育職（平成24年4月1日現在）			
区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
太子町	43.6歳	322,500円	334,891円
兵庫県	43.2歳	364,600円	418,576円

◎平均給料月額とは、平成24年4月1日現在における職員の基本給の平均です。  
◎平均給与月額とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手当などの諸手当の額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査において明らかにされているものです。  
◎平均給与月額(国ベース)とは、国家公務員の平均給与月額には時間外勤務手当、特殊勤務手当等の手当が含まれていないことから、比較のため国家公務員と同じベースで再計算したものです。

## ⑥職員の初任給（平成24年4月1日現在）

区 分	太子町	兵庫県	国
一般行政職	大学卒	172,200円	174,330円
	高校卒	144,500円	140,888円
技能労務職	高校卒	146,700円	137,280円
			—

町職員の給与は、人事院勧告に基づいて行われる国家公務員の給与に準じて条例案を作成し、町議会の議決を経て決定します。行政の透明性を確保し、ご理解をいただくため、給与などの概要をお知らせします。給与・定員管理などの詳細は、町ホームページでご覧いただけます。  
※③、⑤の【 】は国家公務員の時限的な（2年間）給与改定特例法による措置が無いとした場合の値です。

## ⑦職員の経験年数別・学歴別平均給料月額（平成24年4月1日現在）

区 分		経 験 年 数		
		11～12年	14年	18年
一 般 行政職	大学卒	275,300円	295,500円	345,950円

経験年数10年、15年および20年に該当する職員数が3人以下のため、近似の経験年数について記載しています。

## ⑧一般行政職の級別職員数（平成24年4月1日現在）

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比
6 級	部長・課長	23人	18.0%
5 級	副課長	12人	9.5%
4 級	係長・主任主査	49人	38.6%
3 級	主査	21人	16.5%
2 級	主事	10人	7.9%
1 級		12人	9.5%

◎太子町給与条例に基づく給料表の級区分による職員数です。  
◎標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務です。

## ⑨期末手当・勤勉手当

太子町	兵庫県	国
1人当たり平均支給額(23年度) 1,431千円	1人当たり平均支給額(23年度) 1,752千円	—
(23年度支給割合) 期末手当2.60月分 勤勉手当1.35月分		
(加算措置) 職制上の段階、職務の等級による加算措置 ・役職加算 5～10%	(加算措置) 職制上の段階、職務の等級による加算措置 ・役職加算 5～20% (抑制後4～10%) ・管理職加算 10～20% (抑制後5～10%)	(加算措置) 職制上の段階、職務の等級による加算措置 ・役職加算 5～20% ・管理職加算 10～25%

## ⑩退職手当（平成24年4月1日現在）

太子町	(支給率)	自己都合	勸奨・定年
	勤続20年	23.5月分	30.55月分
	勤続25年	33.5月分	41.34月分
	勤続35年	47.5月分	59.28月分
	最高限度額	59.28月分	59.28月分
その他の加算措置 定年前早期退職特例措置 (2～20%加算)			
1人当たり平均支給額		25,934千円	
国	(支給率)	自己都合	勸奨・定年
	勤続20年	23.5月分	30.55月分
	勤続25年	33.5月分	41.34月分
	勤続35年	47.5月分	59.28月分
	最高限度額	59.28月分	59.28月分
その他の加算措置 定年前早期退職特例措置 (2～20%加算)			

退職手当の1人当たり平均支給額は、平成23年度に退職した職員に支給された平均額です。

## ⑬その他の手当（平成24年4月1日現在）

手当名	扶養手当	住居手当	通勤手当	管理職手当	宿日直手当
内容および支給単価	扶養親族のある職員に支給 ①配偶者13,000円 ②配偶者以外の扶養親族6,500円 (配偶者がいない場合、そのうち1人については11,000円) ※満16歳の年度初めから満22歳の年度末までの間にある子1人につき5,000円加算	自ら居住するための住宅を借り受け、家賃を支払っている職員に支給 ①家賃23,000円以下 家賃額-12,000円 ②家賃23,000円超え (家賃額-23,000円)× ½+11,000円 (支給限度額27,000円)	通勤のため交通機関等を利用している職員または自動車等を使用している職員に支給 ①交通機関等利用者 運賃等相当額 (支給限度額55,000円) ②自動車等の使用者 使用距離に応じて支給2,000円～24,500円	管理または監督の地位にある職員の職務の特殊性に基づき支給 部長相当職 67,000円 課長相当職 56,000円 副課長相当職33,000円	宿直勤務または日直勤務を命ぜられた職員に支給 勤務1回につき4,200円
国の制度との異同および国の制度と異なる内容	同じ				異なる (棒給の特別調整額) 管理または監督の地位にある職員の官職のうちその職務の特殊性に基づき、人事院規則で指定する職にある者に対して支給 46,300円～139,300円
23年度決算	支給実績	18,603千円	4,296千円	6,846千円	23,791千円
	支給職員1人当たり平均支給年額	216,308円	268,500円	52,257円	540,698円
					1,012千円
					8,802円

## ⑭特別職の報酬等（平成24年4月1日現在）

区 分	給料月額等
給料	町 長 890,000円
	副 町 長 730,000円
報酬	議 長 390,000円
	副 議 長 300,000円
	議 員 271,000円
期末手当	町長、副町長 (23年度支給割合) 6月期1.875月、12月期1.975月、計3.85月
	議長、副議長、議員 (23年度支給割合) 6月期1.875月、12月期1.975月、計3.85月
退職手当	町 長 (算定方式) (1期の手当額) (支給時期) 副町長 89万円×在職月数×0.41 1,752万円 任期毎 73万円×在職月数×0.25 876万円 任期毎

退職手当の「1期の手当額」は、4月1日現在の給料月額および支給率に基づき、1期(4年＝48月)勤めた場合における退職手当の見込額です。

## ⑮年齢別職員構成（平成24年4月1日現在）

区分	20歳未満	20～23歳	24～27歳	28～31歳	32～35歳	36～39歳	40～43歳	44～47歳	48～51歳	52～55歳	56～59歳	60歳以上	計
職員数	0	4	21	17	10	22	30	11	26	26	25	1	193人

## ⑯特殊勤務手当（平成24年4月1日現在）

支給実績(23年度決算)		403千円	
支給職員1人当たり平均支給年額(23年度決算)		26,867円	
職員全体に占める手当支給職員の割合(23年度)		8.1%	
手当の種類(手当数)		4種類	
代表的な手当の名称	主  な支給対象職員	主  な支給対象業務	支給単価
犬・猫死体処理手当	当該業務に従事する職員	犬・猫死体処理に従事したとき	1件につき1,000円

## ⑫時間外勤務手当

支給実績(23年度決算)	23,371千円
職員1人当たり平均支給年額(23年度決算)	166千円

## ⑰部門別職員数と主な増減理由（各年4月1日現在）

部門		区分	職員数		対前年 増減数	主な増減理由
			23年	24年		
普通会計部門	一般行政部門	議会	4	4		
		総務	43	43		
		税務	15	14	△1	欠員不補充
		農林水産	8	7	△1	欠員不補充
		商工	1	1		
		土木	11	11		
		民生	26	26		
		衛生	8	8		
	計	116	114	△2	参考 人口1万人当たり職員数33.1人	
	教育部門	53	53			
	小計	169	167	△2	参考 人口1万人当たり職員数48.5人	
公営企業等	会計部門	水道	8	8		
		下水道	4	4		
		その他	14	14		
		小計	26	26		
合計			195 〔263〕	193 〔263〕	△2 〔0〕	参考 人口1万人当たり職員数56.0人

職員数は一般職に属する職員数です。また、〔 〕内は、条约定数の合計です。



# 春の全国交通安全運動

●期間 4月6日(土)～15日(月)●

## 重点項目

### ◆自転車の安全利用の推進

自転車利用者も交通ルールを遵守し、交通マナーを向上させましょう。

### ◆飲酒運転の根絶

家庭、職場、地域などで、飲酒運転を絶対許さない環境をつくりましょう。

### ◆全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

### ◆夕暮れ時の交通事故防止

車両の早めのライト点灯により、夕暮れ時の交通事故を防止しましょう。

一人ひとりがゆとりを持った運転を心がけて交通ルールを守り、交通事故をなくしましょう。

町では、たつの警察署と連携して高齢者や子どもを対象とした交通安全教室を行っています。自治会などでお集まりの際は、ぜひご利用ください。



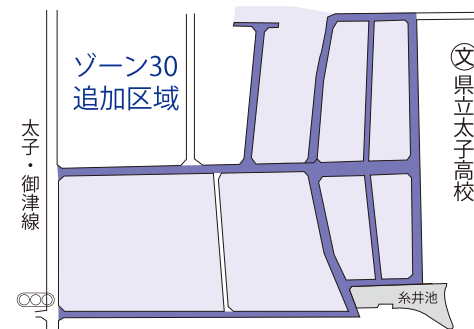
## 「ゾーン30規制」スタート

●たつの警察署 ☎0791-63-0110

3月29日から、太子高校周辺の一部区域内の制限速度が時速30kmへ終日規制され、町内初の「ゾーン30規制」となります。

ゾーン30規制は道路交通法に基づき、自転車や歩行者の安全が優先される生活道路が集積している区域が対象で、ドライバーの皆さんにわかりやすいように、区域の入口には規制標識と道路標示が施されています。

区域内では時速30kmを守りましょう。



## 人権一口メモ

## 無知と無関心

No.131 ●社会教育課

「部落出身者、ハンセン病患者、アイヌ、HIV患者、外国人、犯罪被害者、刑を終えて出所した人・・・、私たちの身の回りにどれだけの人がいるのか。自ら語らなければわからない。また、あえて教える必要はないだろう。」人権学習への意見をもった時に、このような声がしばしば聞かれます。真に人権文化の豊かさを考える時、自分たちに直接関わりがあることを考えるだけでは不十分です。また、知らないこと(無知)、知ろうとしないこと・相手に思いを馳せないこと(無関心)は、誤った行動や偏見、差別を生む大きな要因になります。

駐車場によく見かける車いすのマーク。正式名は「障がい者のための国際シンボルマーク」といいます。

障がいのある人も利用できる建築物や施設であること

を明確に表すための世界共通のシンボルマークです。このマークのある駐車場は横幅が広く、車いす利用者が乗降しやすいよう



うになっっています。しかしながら、意味を知っていても障がいのある人への関心がないために、無意識に駐車する人も少なくありません。

公正公平な判断をする基準を持つためには正しい知識を学び、自分がその人の立場に関心をもつことが大切です。無知は過ちを犯す要因となり、自ら反省することもありません。また無関心は、人との関わりを閉ざし、壁をつくることになりま

す。すなわち、地域社会の「絆」の希薄化、崩壊につながるのです。さらに、少数派の人に思いを馳せないということは、その人たちを排斥することになり、自分を含めた地域社会が安心・安全であるためには許されることではありません。「自分は差別するつもりはない」と言いつつ、無知・無関心は偏見や差別を助長させてしまうのです。

豊かな人権感覚を身につけ、人権文化が根づいたまちであるために、あらゆる人権課題に関心をもち、正しく学ぶことが望まれます。

地域の学習会や集会に町職員が出向き、まちづくりへの理解を深める「出前講座」。45のメニューから、関心のある講座を自由にお選びください。



●問い合わせ・申し込み  
企画政策課 ☎277-5998

## 町制のしくみ

## くらし・環境

## 福祉・保健

## 産業・まちづくり 消防・防災

## 教育・文化

①町の施策・事業	今年度のまちの事業のお知らせ
②選挙制度	期日前投票、選挙権など選挙の概要
③広報・広聴の役割を知ろう	広報の役割、まちづくりへの意見や提案方法
④町の行財政改革	行財政改革の内容と成果
⑤男女共同参画	男女共同参画社会のめざす姿
⑥町の議会	町議会のしくみと議会運営
⑦町の税のしくみ	町民税、固定資産税などの税金のしくみ
⑧確定申告	確定申告の方法
⑨国民年金制度	年金を受け取るために必要な手続き
⑩戸籍制度	戸籍制度の概要と届出の種類・内容
⑪上水道のしくみ	安全な水道水が家庭に届くまで
⑫下水道のしくみ	下水道のしくみと役割
⑬悪質商法に遭わないために	悪質商法の撃退法
⑭高齢者の交通事故を防ごう	高齢者向けの交通安全教室
⑮ごみとリサイクル	ごみの減量・分別とリサイクル
⑯国民健康保険	保険税のしくみ、給付内容、必要な手続き
⑰後期高齢者医療制度	保険料のしくみ、給付内容、必要な手続き
⑱福祉医療制度	高齢者、母子家庭、乳幼児などの医療費助成
⑲ゆったり、ほつとな子育て講座	乳幼児期の親子の関わり方
⑳乳幼児を健やかに育てるために	乳幼児の成長発達と関わり方
㉑転倒・骨折予防教室	転倒・骨折予防の筋力アップ体操
㉒認知症にならないために	生活習慣の見直しと頭の体操
㉓介護保険制度	介護保険の申請、利用できるサービス
㉔健康な毎日のための食事	食事バランスガイドを使った食事のとり方
㉕禁煙に向けてのタバコの話	タバコの害、呼気CO濃度、禁煙方法
㉖気軽に体操	腰痛・肩こりを予防する体操
㉗簡単体力測定	握力・腹筋など体力測定
㉘健康相談	血圧測定、健康に過ごすためのアドバイス
㉙生活習慣病予防	生活習慣病を予防するために
㉚高齢者等の権利や財産を守る	成年後見制度、金銭管理など権利擁護事業
㉛障害者福祉	取り組みと施策
㉜農業の担い手を育てる	認定農業者制度、集落営農への取り組み
㉝地震から命を守るために	耐震診断・改修、リフォーム、家具の固定など
㉞住みよいまちづくりとは	地区計画、景観形成
㉟市街地調整区域のまちづくり	地区計画・特別指定区域を利用したまちづくり
㊱地籍調査	地籍調査の概要・効果
㊲災害への備え	いざという時の災害への備え
㊳みんなの人権	差別や偏見の解消、人権の大切さ
㊴町の文化財	文化財を素材に郷土史全般
㊵スポーツ体験教室	誰でも簡単にできるスポーツ体験
㊶生涯学習のすすめ	公民館の講座
㊷本の楽しみ方	幼児から大人までの読書の楽しみ方
㊸図書館の利用法	レファレンスなど図書館の身近な利用法
㊹ふるさとの歴史	地域の歴史、文化
㊺ふるさと探検	地域を歩いて探検

# 出前講座

利用してください

◆対象  
町内在住または通勤・通学し、10名以上の参加が見込まれる団体、グループ

◆日時  
平日9時～21時の間の1時

◆場所  
町内

◆費用  
無料(実習などは実費負担  
必要の場合あり)

◆申込方法  
申込用紙に必要事項を記入の上、開催希望日の2週間前までに企画政策課へお申し込みください。郵送、メール、FAX、持参のいずれでも可

◆申込方法  
申込用紙に必要事項を記入の上、開催希望日の2週間前までに企画政策課へお申し込みください。郵送、メール、FAX、持参のいずれでも可

※申込用紙は、企画政策課および町ホームページに備えています。



平成  
25年度

保存版

保健事業カレンダー



25年度の事業内容と日程をお知らせします。  
日程は変更する場合があります。  
広報たいしやチラシでご確認ください。

●問い合わせ・事業場所  
さわやか健康課 ☎276-6630  
太子町老原102番地1(保健福祉会館内)

内容・受付時間				申し込み	対象者 通知	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
各種検診・相談	まちの保健室(健康相談) 受付 9:30~11:30					8日・22日	13日・27日	3日・17日	8日・22日	5日・19日	9日・30日	7日・21日	11日・18日	2日・16日	20日	3日・17日	3日・17日
	太子町総合健診(集団) 個別時間指定 特定健診、胃がん・胸部総合検診、 喀痰検査、大腸がん・前立腺がん 検診、肝炎ウイルス検査	○								23~27・ 29・31日	1・2・ 4・5日		21・22・ 24日				
	レディース検診 個別時間指定 乳がん・子宮頸がん検診・骨粗しょう症検診	○					29・31日	6・24日									
	乳がん・子宮頸がん検診 個別時間指定	○							1日	1日		29日	29日	5日	30日	24日	
※詳しくは広報たいし 6月号でお知らせします。																	
妊婦	ママスクール 受付 9:00~9:20			コース①		8日		3日		5日		7日		2日		3日	
				コース②			13日		8日		9日		18日		20日		3日
	パパママスクール 受付 9:00~9:20	○					12日			18日			17日			2日	
	プレママおうちごはん教室 受付 9:40~10:00	○							18日					19日			
子ども	離乳食教室 受付 9:40~9:50	○		初期・中期		11日		13日		8日		24日		12日		13日	
				後期・完了期			9日		11日		12日		14日		16日		13日
	親子食育教室 受付 9:10~9:20	○					16日	20日			19日	17日			23日	20日	
	幼児歯科教室 個別時間指定	○	○	実施日		17日		19日		8日		17日		18日		19日	
				対象生年月		H22 9月・10月		H22 11月・12月		H23 1月・2月		H23 3月・4月		H23 5月・6月		H23 7月・8月	
子どもの健診と集団予防接種	乳児健康診査 対象 3・4カ月児		○	実施日		10日	15日	12日	10日	21日	18日	16日	6日	11日	15日	12日	12日
				対象生年月		H24 12月	H25 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
	乳児相談 対象 7・8カ月児		○	実施日		2日	7日	4日	2日	6日	3日	1日	5日	3日	7日	4日	4日
				対象生年月		H24 8月	H25 9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
	1歳6カ月児健康診査 対象 1歳6カ月児		○	実施日		3日	8日	5日	3日	7日	11日	2日	13日	4日	8日	5日	5日
				対象生年月		H23 9月	H24 10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
	3歳児健康診査 対象 3歳6カ月児		○	実施日		24日	22日	26日	24日	28日	25日	23日	27日	25日	22日	26日	19日
				対象生年月		H21 10月	H22 11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	BCG予防接種						24日		26日		27日		15日		31日		28日

※不活化ポリオワクチンへの変更に伴い、昨年8月17日の接種をもって、集団でのポリオ接種は終了しました。不活化ポリオワクチンは医療機関での個別接種となります。





●問い合わせ・申し込み  
町民体育館 ☎277-4800

## 25年度 スポーツ教室生徒募集

●春から体を動かそう●

25年度のスポーツ教室(通年教室・前期教室)の受講生を募集します。健康のためにも、春からスポーツを始めませんか。

←申し込みは次ページへ

### 通年教室 ◆申し込みは随時

教室とその内容		対 象	募集人数	曜日・時間		場 所
剣 道	基礎を中心に、 技と心と体力 づくり	5 歳児 / 中学生以上 ※小学生は、ス ポーツ少年団 としての参加	各30人	土	17:30～19:30	町民体育館
				日	17:00～19:00	
月				18:00～20:00	石海小学校 体育館	
金				17:50～19:30		
月・土				18:00～20:00	太田小学校 体育館	
日				7:00～ 9:00		
火・木				18:00～19:30	町民体育館	
水				18:00～20:00		
木	18:30～20:00					
土	18:00～20:00					
少林寺拳法				火・金	18:30～20:00	
ジュニアラグビースクール 基礎を中心に、運動能力の向 上と体力づくり		4 歳児～中学生	制限 なし	日	9:30～11:30	総合公園 陸上競技場

## 太子町スポーツ表彰

24年度受賞者 (写真右から)

**金賞** 前田 貫人さん(神戸高専) …ラグビーフットボール  
土井 ひかるさん(飾磨工業高) ……………柔道、陸上競技  
森本 恵子さん(姫路商業高) ……………少林寺拳法  
**銀賞** 濱中 彩花さん(甲南大学) ……………弓道



平成21年から、町内在住、通勤通学あるいは出身者で、スポーツに関して優秀な成績を収めた人に、「太子町スポーツ表彰」を贈呈しています。自薦・推薦などの方法がありますので、詳しくは町民体育館へお問い合わせください。

### ◆申込方法

町民体育館、町ホームページに備え付けの申込書に必要事項を記入の上、(トレーニング教室のみ受講料を添えて)町民体育館へ提出してください。

※応募者多数の場合は、抽選により受講者を決定します。また、中学生以下の申し込みは保護者の同意が必要です。

### ◆注意事項

- ①町内在住者を対象とします。
- ②定員に満たない教室はとりやめる場合があります。
- ③参加者の都合による不参加の場合、受講料は返金できません。

### ◆受講料

◎通年教室 剣道、空手道、柔道、少林寺拳法  
中学生以下 800円／年  
高校生以上 1,850円／年  
ジュニアラグビースクール 800円／年

◎前期教室 400円／1 教室

※教室によって、その他必要経費がかかる場合があります。



## 固定資産税の縦覧・閲覧制度

●問い合わせ  
税務課 ☎277-1014

新しい評価額や課税標準額は、縦覧・閲覧制度および4月中旬に発送される課税明細書で確認できます。

◆期間・対象・内容 右表

◆時間(土・日・祝日除く)  
8時30分～17時15分

◆縦覧・閲覧場所 税務課

◆手数料

4月1日～30日は、縦覧・閲覧ともに無料(借地人・借家人などが閲覧する場合は、1枚300円)、それ以降は1枚300円

◆持ち物

印鑑、納税通知書または運転免許証など本人確認ができるもの

※代理人は委任者の印のある委任状、借地人・借家人などは賃貸借契約書など権利関係および物件の確認ができる書類が必要です。

	縦 覧	閱 覧
期間	4月1日～30日	4月1日 ～平成26年3月31日
対象	納税者(同一世帯の人、代理人、納税管理人含む)	納税者、納税義務者(代理人)、借地人・借家人など
内容	土地・家屋価格等縦覧帳簿 土地：所在、地番、地目、地積、価格 家屋：所在、家屋番号、種類、構造、床面積、価格	固定資産課税台帳・名寄せ帳 土地・家屋・償却資産の価格、課税標準額など

### 前期教室 ◆申込期間 4月3日(木)～19日(金) (3日は9時開始)

教室とその内容		対 象	募集人数 【回数】	曜日・時間		開 設 日
器械体操Ⅰ	とび箱、マット運動などの基本指導 ※ⅠとⅡの内容は同じ	小学1～3年生	各25人 【5回】	土	9:00～12:00	5月11・18・25日 6月1・8日
器械体操Ⅱ						6月15・22・29日 7月13・20日
小学生バドミントン	※道具貸し出しあり	小学4～6年生	各30人 【10回】	土	9:00～10:30	5月11・18・25日 6月1・8・15・22・29日 7月13・20日
バドミントン		中学生以上				5月9・16・23・30日 6月6・13・20・27日 7月4・11日
親子3B体操 音楽に合わせて体を動かす健康体操		3～5歳児とその親	20組 【10回】	木	10:30～12:00	5月7・10・14・17・21・24・28・31日 6月4・7日
バレーボール 6人制ゴムバレーの基礎		一般女性	30人 【10回】	火・金		
トレーニング【2日コース】 機器の使い方とトレーニング方法		高校生以上	各5人 (先着順)	土	10:00～12:00	8コース※から都合のよい日をお選びください。

※① 5/11・18 ③ 6/8・15 ⑤ 7/6・13 ⑦ 8/3・10  
② 5/25・6/1 ④ 6/22・29 ⑥ 7/20・27 ⑧ 8/24・31



# Schedule

## 健康ひろば 4月

### 相談

**まちの保健室**  
4月8日(日)・22日(日)  
9時30分～11時30分  
保健師と栄養士が健康相談に応じます。

### 教室

**ママスクール[コース①]**  
4月8日(日)  
受付 9時～9時20分  
妊婦さんが出産や育児を学びます。  
**離乳食教室 要申込**  
4月11日(日)  
受付 9時40分～9時50分  
初期・中期の食事の作り方を実習します。  
対象 5～8カ月児  
**幼児歯科教室 要申込**  
4月17日(日) 個別時間指定  
対象 平成22年9・10月生まれ

### 健康診査 ★対象者に個人通知

受付時間 13時30分～14時15分

**乳児相談**  
4月2日(日)  
対象 平成24年8月生まれ  
**1歳6カ月児健康診査**  
4月3日(日)  
対象 平成23年9月生まれ  
**乳児健康診査**  
4月10日(日)  
対象 平成24年12月生まれ  
**3歳児健康診査**  
4月24日(日)  
対象 平成21年10月生まれ

※母子健康手帳の交付、妊婦健康診査助成券の交付は随時行っています。妊娠が確認できればお早めにさわやか健康課へお越しください。

●問い合わせ・事業場所  
さわやか健康課(保健福祉会館内)  
☎276-6630

### 介護予防教室

「歩いて元気にいきいき人生」  
『ぬ・か・づけ』にはご用心!  
4月23日(日)13時30分～15時  
場所 まほろばの里2階地域交流スペース  
講師 高野 恵一さん(作業療法士)  
定員 70人  
●申し込み・問い合わせ  
まほろばの里在宅介護支援センター  
☎275-1862

### BCG予防接種日の変更

24年度までは、BCG集団予防接種を乳児健康診査と同時に実施していましたが、BCG予防接種の接種期間が、4月1日から生後1歳未満(標準的接種期間は生後5カ月以上8カ月未満)となるため、乳児健康診査とは別の日に実施します。  
※日程は保健事業カレンダーで確認してください。

### 龍野健康福祉事務所の相談 要申込

#### 健康管理課

**栄養相談** ☎0791-63-5677  
4月8日(日)10時～11時30分  
専門的な栄養に関する相談や加工食品の栄養成分表示などの相談に応じます。  
**エイズ・肝炎相談** ☎0791-63-5140  
4月4日(日)・18日(日)13時～14時50分  
感染の心配がある人の相談や検査に応じます。

#### 地域保健課

**こころのケア相談** ☎0791-63-5142  
4月5日(日)13時～14時  
精神疾患や認知症、アルコール問題など、心の問題でお悩みの人やその家族が対象です。  
**若者のこころと体の相談** ☎0791-63-5142  
4月4日(日)・18日(日)13時～14時50分  
10～20代が対象です。

### 健康ダイアリー

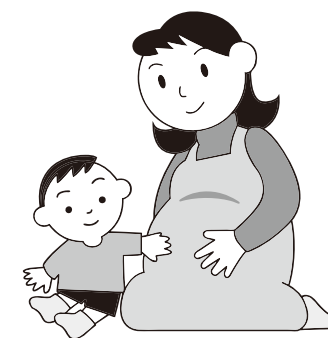
## Health diary 女性にぜひ受けて欲しい乳がん・子宮頸がん検診

### 乳がんの状況

日本では、年間約53,000人の女性が乳がんと診断され、12,000人ものが乳がんで亡くなっています。特に、40～50歳の乳がん発生率はこの20年間で約2倍に増加し、45～49歳の女性の場合、胃がんと診断される年間割合が3,000人に1人であることに對して、乳がんは1,000人に1人であることから、乳がん発生率、リスクの高さがわかります。

### 検診の有効性

乳がん・子宮がん検診は、進行がんを防ぎ、死亡率を減らす効果が証明されています。  
アメリカでの受診率は、子宮がん検診が80%、乳がん検診が50%と高い結果、発生率は増加しているにも関わらず、死亡率は減少し続けています。一方、日本での受診率は20%程度と低い結果、発生率が増加し、死亡率も増加し続けています。  
また、検診を定期的に受けることでがんの早期発見や早期治療につながり、より高い確率で完全に治すことも可能です。一方、進行がんになると、乳房や子宮を切除するだけでなく、手足のむくみなどの後遺症に悩まされることもあります。  
健やかに生活するため、自覚症状のない時期から定期的に検診を受けることはとても大切です。



### 検診の積極的な利用を

乳がん検診はマンモグラフィ検査と視触診、子宮頸がん検診は子宮頸部の細胞をブラシなどで擦り取るといった短時間でできる内容なので、子どもを連れての受診も可能です。  
町では2年に1度、乳がん・子宮頸がん検診の助成を行っています。自分の健康を保つため、定期的に検診を受けましょう。

検診の種類	個人負担金			
	乳がん検診		子宮頸がん検診	
<b>集団検診</b> 場所 保健福祉会館	40～49歳	2,100円	20歳以上	1,000円
	50歳以上	2,000円		
<b>個別検診</b> 場所 指定医療機関	40～49歳	2,300円		1,200円
	50歳以上	1,600円		

※検診の申し込みについては、さわやか健康課までお問い合わせください。  
※集団検診の日時などの詳細は、広報たいし4月号と合わせて配付しているチラシをご覧ください。  
※4月1日現在で、満20歳、25歳、30歳、35歳、40歳の方は子宮頸がん検診無料クーポン券、満40歳、45歳、50歳、55歳、60歳の方は乳がん検診無料クーポン券を、5月中旬頃に送付します。





お問い合わせ

☎277-1010 FAX276-3892

企画政策課	277-5998
総務課	277-1010
財政課	277-5996
税務課	277-1014
収税管理室	277-5700
町民課	
戸籍係	277-1011
保険係・国民年金係	277-1012
生活環境課	277-1015
社会福祉課	277-1013
産業経済課	277-5993
街づくり課	277-5992
上下水道事業所	
上水道	277-3241
下水道	277-5991
会計課	277-5990
議会事務局	277-5995
教育委員会管理課	277-1016
教育委員会社会教育課	277-1017
さわやか健康課	
保健衛生係	276-6630
老人福祉係	276-6639
介護保険係	276-6715

人口と世帯 3月1日現在

人口	34,720人	(+26)
男	17,030人	(+25)
女	17,690人	(+1)
世帯数	12,893世帯	(+14)
※( )内は前月比		

納期 期限内に納めましょう。

◆納期限 4月30日(木)

税務課

固定資産税(全期・1期)  
※納付には便利で安心な口座振替をご利用ください。

25年度国民年金 保険料額の決定

問 町民課  
4月～平成26年3月の国民年金保険料は、月額15,040円に変更になりました。(付加保険料は400円)これに伴い、保険料前納額も変更になります。

納付方法	1カ月分	6カ月分	1年分
現金支払い(月々)	15,040円	90,240円	180,480円
現金支払い/クレジット支払い(前納)	—	89,510円【730円】	177,280円【3,200円】
口座振替(前納)	14,990円【50円】	89,210円【1,030円】	176,700円【3,780円】

※【 】は割引額

保育園を利用しよう

問 社会福祉課  
保育園の園庭で遊ぶ  
●対象 家庭で保育中の0～3歳児とその保護者  
●申込方法 前日までに希望する保育園へ電話でお申し込みください。  
●実施日時 土曜日9時30分～11時30分

実施園	問い合わせ
斑鳩保育所	☎276-0942
二葉保育園	☎277-0163
安養保育園	☎276-3680
石海保育園	☎277-2600

※二葉保育園のみ第3木曜日実施

子育て教室に参加しよう  
●対象 家庭で保育中の0～3歳児とその保護者  
●申込方法 各園に備え付けの申込書を提出してください。

実施園	対象	定員	回数	受付時間
斑鳩保育所	2、3歳児	計20組	5、6回/年	4月8日(木)～26日(金)
二葉保育園	0、1、2歳児	各10組	10回程度/年	4月9日(木)～26日(金)
安養保育園		各10組程度	1～3回/月	4月8日(木)～19日(金)
石海保育園		各5組程度	1、2回/月	

※児童館、子育て学習センターに登録されている場合は、ご遠慮いただくことがあります。

県営住宅入居者募集

(太子天満山鉄筋)

問 街づくり課  
募集期間 4月17日(木)～23日(木)  
※4月10日(木)から申込書類を役場正面玄関入口左側のカウンターに備え付けます。また、期間内であれば、土・日曜で

実施園	実施日時
斑鳩保育所	木 9時～12時
二葉保育園	月・水 9時～12時
安養保育園	火 9時～12時
石海保育園	※前日までに電話でお申し込みください。

すくすく子育て相談  
乳幼児の育児やしつけなどでお悩みの人は、保育園に設置しているすくすく子育て相談員に相談してください。

も書類を取得できます。  
●抽選日時 4月26日(金)10時  
●募集戸数 2人以上世帯…1戸 単身可世帯…9戸  
●申込資格(全て満たす人)  
◎現在住宅に困っている  
◎現に同居し、または同居しようとする親族がいるなど  
◎入居資格収入基準等を満たす  
◎所定の連帯保証人が1人いる  
◎県内に在住あるいは勤務場所を有している  
◎申込者本人または同居しようとする者が暴力団員でない  
●申込方法 申込書に必要事項を記入の上、募集期間中の開庁時間内に、入居者ご本人またはその親族の同居者が、街づくり課へ提出してください。(郵送、申込書不備の場合は受付できません)

じゃがいも収穫祭を 楽しもう

問 産業経済課  
親子や友人と、自然の恵みを受けたじゃがいも掘りを楽しませんか。  
●申込期間 4月5日(金)～26日(金)  
●募集区画(1区画15株) 上太田地区 100区画  
場所 上太田橋付近  
阿曾地区 60区画  
場所 阿曾ランプ北側付近  
●参加費 1,500円/区画  
●収穫日 6月23日(日)  
●申し込み 産業経済課

歴史的景観形成地区に 指定

問 街づくり課  
景観の形成等に関する条例(昭和60年県条例第17号)第8条第1項および第9条第1項の規定により、県が3月1日に斑鳩地区を歴史的景観形成地区に指定し、景観形成基準を定めました。  
施行日は6月1日となり、施行日以降に同地区内にて建築物の新築や外観の変更などに着工する場合や、自動販売機を設置する場合は、前もって県知事への届出が必要となります。  
●景観形成地区 斑鳩地区

軽自動車税の減免

問 税務課  
身体に障害のある人など1人につき1台に限り、軽自動車税の減免を受けることができます。なお、普通自動車税の減免を受けている場合は該

名称 太子町斑鳩地区  
種別 歴史的景観形成地区  
●土地の区域 太子町鶴、馬場の各一部  
●その他の問い合わせ 県都市政策課景観形成室  
☎078-362-9299  
光都土木事務所  
まちづくり建築課  
☎079-158-2258

兵庫県警察官募集

問 たつの警察署

☎079-163-0110  
●受付期間 3月22日(金)～4月18日(木)  
●第1次試験 5月12日(日)  
●受験資格  
◎A区分  
4年制大学既卒の人(昭和52年10月2日以降生まれ)または、平成26年3月までに卒業見込みの人(昭和53年4月

声の広報

問 社会福祉課

ボランティアグループ「言の葉」は視覚障害者のためにカセットテープに録音した「広報たいし」、「社協だより」を貸し出ししています。  
●貸出窓口  
◎広報たいし 社会福祉課  
◎社協だより 太子町ボランティアセンター  
☎276-6632



図書館

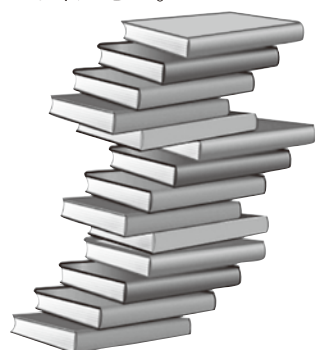
☎277-1580

新たに登録をお願いします

図書館では年に一度、本を借りる人の氏名、住所、電話番号などの確認と、登録の更新を行っています。館内に備え付けの「図書貸出登録票」に必要事項を記入の上、借りる本とともに図書館職員にお渡しください。

初めて本を借りられるときは

高校生以上の方は学生証、健康保険証、運転免許証など、氏名、住所の確認ができるものを添えてカウンターへ出してください。



移動図書館（木曜日）						
4月	5月	10:30 ～11:00	11:10 ～11:40	14:30 ～15:00	15:10 ～15:40	16:00 ～16:30
11日	9日	塚森 公民館		福地 三反長 地域内	米田 公会堂	竹広 南公民館
18日	16日	岩見橋下 公民館	岩見橋上 公会堂	原池田 公民館	山田 掲示板前	原太田東地区 農村交流センター
25日	23日	広坂 ポスト前	上太田 公民館	沖代 地域内	吉福 公民館	太子ニュータウン 公民館

図書館で借りた本は、移動図書館でも返却できます。

4月の開館日 ×印は休館 ■印は13時まで開館						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

10時から開館しています。(金曜日は20時まで開館)

歴史資料館

☎277-5100

企画展「斑鳩寺の文化財」

～5月19日回

日頃公開されていない絵画を中心に、斑鳩寺の文化財を展示し、紹介します。

企画展開催中は、入館料が必要です。  
大人200円、高校生・大学生150円  
中学生以下・65歳以上は無料

臨時休館のお知らせ

展示資料の入れ替えのため、4月17日回、18日回の2日間、臨時休館します。

歴史資料館友の会総会

4月20日回13時30分

場所 あすかホール研修室

※入会希望者もお待ちしています。

歴史講座「風土記の中の物語から」

4月20日回14時

場所 あすかホール研修室

講師 田村 三千夫(歴史資料館学芸員)

※どなたでも聴講できます。お気軽にお越しください。

現地見学会「中世山陽道を歩こう」

鎌倉時代の山陽道を、鶴荘から姫路まで歩く現地見学会を実施します。(約16km)

4月14日回9時10分～16時(予定)

※ローソン龍野福田店前集合、姫路城大手門前で解散

募集人数 30人程度

募集期限 4月7日回

持ち物 参加費(100円)、弁当

申し込み 歴史資料館

歴史探検隊「檀特山から町を眺めてみよう」

聖徳太子の投げ石(鶴荘ぼう示石)や横穴式古墳などの文化財めぐりをしながら、檀特山に登ります。

4月27日回9時～12時(予定)

※歴史資料館集合、同所で解散

募集人数 30人程度

参加費 100円

募集期限 4月21日回

申し込み 歴史資料館

※小・中学生の皆さんだけでも参加できます。なお、小学3年生以下は、保護者の同伴が必要です。

相談・窓口

無料法律相談【要予約】

4月10日回・5月8日回

13時～16時

場所 中央公民館

担当 企画政策課

人権・行政相談

4月18日回13時30分～15時

5月2日回13時～16時

場所 中央公民館

担当 企画政策課

消費生活相談

毎週月曜日

10時～16時

担当・場所 生活環境課

※電話相談も受け付けます。

無料税務相談

4月3日回

13時～16時

場所 役場第2会議室

担当 税務課

休日納税窓口

4月28日回9時～16時

場所 町民課窓口

担当 税務課

もの忘れ相談【要予約】

4月15日回・5月20日回

9時～12時

場所 保健福祉会館

担当 さわやか健康課

こころの健康相談【要予約】

4月4日回

13時30分～16時30分

場所 保健福祉会館

担当 さわやか健康課

若者サポートステーション  
就労相談【要予約】

5月22日回

13時30分～16時30分

場所 中央公民館

担当 産業経済課

たいしつ子悩み相談

毎週金曜日 13時30分～17時

場所 中央公民館

担当 管理課

心配ごと相談

4月12日回・26日回

13時30分～16時

場所 保健福祉会館

担当 社会福祉協議会

竹広・糸井地区一部  
農地の課税変更

問 税務課

竹広・糸井地区の一部が、昨年3月末に市街化区域と市街化調整区域に区域区分されたことに伴い、市街化区域となった区域内の農地の課税について、25年度から変更があります。

●農地(土地)の評価および課税の変更  
固定資産税上、町の農地評価は、「一般農地」と「一般市街化区域農地」に区分されます。市街化区域に編入された竹広・糸井地区の一部である農地は、今まで全て「一般農地」とされてきましたが、今後は「一般市街化区域農地」に区分されます。

受講生募集  
太子町いずみ会  
リーダー養成講座

問 さわやか健康課

いずみ会は、「私たちの健康は私たちの手で」を合言葉に、食生活を中心に健康づくりをすすめるボランティアグループです。あなたも調理実習や講話を通じて、健康づくりの基礎を学びませんか。

◎負担水準  
24年度課税標準額  
／25年度評価額  
◎25年度の課税標準額  
24年度課税標準額  
×負担調整率(1.10)

●計算方法  
一般市街化区域農地の評価額は、状況が類似する宅地の価格を基準に、造成費相当額を控除して評価されます。また、課税標準額は、評価額に特例率(3分の1)を掛けた額を上限とした、負担水準の区分に応じた負担調整措置が講じられます。

PICK UP

ごみのカレンダーが変わりました

問 生活環境課

2月末に配付したごみのカレンダーは「ごみ収集カレンダー(更新版)」と「ごみ分別表(保存版)」の2種類に分かれています。

●ごみ収集カレンダー(更新版)

各地区のごみ収集日をお知らせするカレンダー

●ごみ分別表(保存版)

普通ごみ、ビン・カンなどのごみの種類や分別方法を示したもの

なお、保存版については、約3年間保管していただくようにご協力をお願いします。

おめでとうございます  
全日本スキー技術選手権大会  
出場

森田 慶輔さん(東南)

●実施期間・時間  
5月31日回  
～平成26年3月14日回  
原則第2金曜日  
9時30分～13時30分  
※5月は第5金曜日、10月は第4金曜日に実施  
●場所 保健福祉会館  
●受講料  
テキスト代 1,200円  
材料費 500円程度／回  
●募集人数 20人(先着順)  
●募集締切 5月17日回

太子いきいきウォーク

問 さわやか健康課

●100万歩達成  
篠 俊夫さん(鼓ヶ原)  
「大きな目標より小さな目標で継続しよう」  
竹本 弘一さん(蓮常寺)  
「ウォーキングをしていることで足腰の衰えを感じません。風邪や病気にも負けません。これからもウォーキングで体力維持に努めたいと思います」

全国農業会議所感謝状  
農業委員功労賞  
桑原 秀行さん(沼田)



## ●● あすかホール ●● ☎277-2300 ●●

※今年度は、「あすかホール開館20周年記念事業」として自主事業を実施します。

3月17日(日) 前売開始  
2013お笑い! あすか夢ライブ!



5月4日(日)  
1回目 開場11時  
開演11時30分  
2回目 開場13時30分  
開演14時  
入場料 全席指定  
2,800円  
※3歳未満児ひざ上鑑賞  
に限り無料  
(座席が必要な場合は  
有料)

谷村新司トーク&ライブキャラバン  
ココロの学校〜音で始まり、  
歌で始まる〜

4月7日(日)  
開場16時30分 開演17時  
入場料 全席指定 5,500円  
※未就学児の入場不可



伍代夏子演歌祭(ゲスト: 三山ひろし)

6月1日(日)  
1回目 開場13時  
開演13時30分  
2回目 開場17時  
開演17時30分  
入場料 全席指定 5,000円  
※未就学児の入場不可



LIVE in ASUKA vol.13オーディション  
6月9日(日)



歌やダンスなど、あすかの舞台であなたのパフォー  
マンスを試してみませんか。たくさんの参加をお  
待ちしています。

応募期間 4月21日(日)〜5月19日(日)  
決 勝 8月25日(日)  
※詳細は、電話でお問い合わせいただくか、町ホー  
ムページをご覧ください。

### 新着情報の配信

右のQRコードでアクセスし、  
空メール送信で登録してください。



### 花とみどりの相談所 ☎277-2300

開館日 月・金曜日  
9時〜16時

多肉植物のウェルカムボード作り

4月22日(日)13時  
場 所 あすかホール創作室  
材料費 実費  
定 員 10人(先着順) ※4月1日(日)申込開始

花とみどりの相談所では季節の草花を展示していま  
す。お気軽にお立ち寄りください。

## ●● 町民体育館 ●● ☎277-4800 ●●

総合公園陸上競技場 ☎277-2296

第29回テニス大会

5月12日(日)9時  
場所 総合公園テニスコート

25年度スポーツ教室生徒を募集します。  
詳しくは14、15ページをご覧ください。

## ●● 児童館 ●● ☎277-3880 ●●

ヨチヨチグループ(0〜1歳児)

4月2・9・16・23日(日)  
10時30分〜11時30分

幼児映画会(2〜3歳児)

4月19・26日(日)10時30分〜11時30分

子ども映画会(幼児〜小学生)

4月20日(日)10時〜11時

季節のおりがみ遊び(幼稚園〜小学生)

4月21・28日(日)13時〜14時  
牛乳パック・のり・折り紙・はさみ・マジック・  
セロテープ・新聞紙をもってきてね。

まとあてゲームをしよう(小学生)

4月21・28日(日)14時〜15時

※どの行事も初めての人も参加できます。

## 公 民 館

生涯学習講座

「黒田官兵衛を語るパート1」

4月12日(日)9時30分  
講師 黒田 美江子さん

中国語教室

4月14日(日)・28日(日)9時30分  
講師 金丸 洪子さん

プロに学ぶ太子クック「巻き寿司」

4月23日(日)9時30分  
講 師 田本 節男さん  
材 料 費 1,000円  
募集期限 4月12日(日)

●● 龍田公民館 ☎276-0044 ●●

いきいき教室【65歳以上対象】

4月3日(日)・17日(日)9時30分  
講師 さわやか健康課職員

3B健康体操

4月3日(日)・17日(日)13時30分  
講師 高谷 真弓さん

ウクレレ教室(開講式)

4月16日(日)13時30分  
講師 高木 敬一さん

同日に、25年度の公民館事業をお知らせする  
「公民館ひろば」を配付しています。詳細は中  
央公民館へお問い合わせください。

●● 中央公民館 ☎276-0101 ●●

かるた会

4月13日(日)9時30分

●● 斑鳩公民館 ☎277-4550 ●●

ふれあい茶道教室

4月6日(日)・20日(日)9時30分  
講師 春井 千鶴さん

絵手紙教室

4月11日(日)・25日(日)13時30分  
講師 坂下 まるみさん

歴史教養講座

「ヤマト政権時代の揖保川流域と淡路島」

4月17日(日)9時30分  
講師 是川 長さん

ふれあい版画教室

4月27日(日)10時  
講師 左鴻 昌一さん

●● 石海公民館 ☎277-4511 ●●

切り絵

4月9日(日)・23日(日)13時30分  
講師 花谷 勝一さん

●● 太田公民館 ☎277-4811 ●●

季節のお菓子づくり教室「洋菓子」

4月2日(日)10時  
講師 池田 まゆみさん

いきいき教室【65歳以上対象】

4月11日(日)・25日(日)9時30分  
講師 さわやか健康課職員





## 子

いかるがフェスティバル

## 子どもたち手作りのお祭り

いかるがフェスティバルが2月26日、斑鳩小学校で開催されました。準備から当日の運営まで、全て自分たちの手で作りあげた子どもたち。宝探しや射的、バッティングセンター、お化け屋敷などの出し物を、友だちや先生と一緒に楽しんでいました。

## お

親子で愉しむリフレッシュあそび

## 父さん・お母さんとのふれあい

親子で愉しむリフレッシュあそびが2月16日、子育て学習センター「のびすく」で開催されました。参加した子どもたちとそのお父さん、お母さんは、あそびの工房もくもく屋の田川さんに簡単に楽しい遊びを教えてもらい、実践していました。



## 春

太子春会式

## を感じる稚児行列

太子春会式が2月22日、23日、斑鳩寺で開催されました。周辺にはたくさんの露店が立ち並び、町内外からたくさんの人が訪れました。恒例の稚児行列では、晴れやかな衣装を身にまとった子どもたちの行列に大きな歓声があがっていました。

## 楽

放課後あそびっ子教室「わくわくコンサート」

## 器を見て、触れて、演奏して

放課後あそびっ子教室「わくわくコンサート」が2月17日、中央公民館で開催されました。楽団ルバートの協力のもと、吹奏楽の演奏を聴き、アンサンブルを楽しみました。子どもたちは、トランペットやコントラバスなど初めて見る楽器の数々に目を輝かせていました。



## 「阿

阿曾レンゲの里営農組合スタート

## 曾地区の農地は、みんなで守ろう」をスローガンに

2月24日、町内で4団体目の営農組織となる『阿曾レンゲの里営農組合』の設立総会が開催されました。近年、農業を取り巻く環境は厳しく、営農組織の活動が大きな力となっている中で、初代組合長の山本孝男さんは、「地域全体で取り組まなければ農地を守ることが難しい。皆の協力のもと、農地を守っていく」と力強く話されました。